

## 1 日パイロット気分！？ 大人のための航空教室 「THE・エアライン体験」開催します！

～ 普段は体験することが出来ない航空業界の裏側をマンツーマンレッスン ～

株式会社ソラシドエア(本社:宮崎県宮崎市 代表取締役社長:高橋 宏輔)は、8月21日(日)と9月4日(日)〔計2日〕、ソラシドエア初の大人のための航空教室「THE・エアライン体験」を開催します。ソラシドエア社員がマンツーマン形式でおもてなしする少人数制大人向け航空教室です。

普段は体験できない“機体システム座学訓練体験”“ディスパッチブリーフィング体験”“パイロット訓練体験”等を通じ、航空会社の仕事の一部を実際に体験していただきます。(行程約8時間)

実際に、パイロットの制服を着用し、パイロットになった気分を1日をお楽しみいただくことができます。

この1日の体験を通じて、航空業界を体感してみませんか？ ソラシドエア社員一同、心より、皆様のご応募をお待ちしております。



FTD:Flight Training Device (飛行訓練装置)

### 記

- ◆ 開催日程：① 2022年8月21日(日) 9:35～17:30  
② 2022年9月4日(日) 9:35～17:30  
(終了時間は前後する可能性があります。想定:約8時間)
- ◆ 集合場所・時間：ソラシドエアオペレーションセンター 午前9:30集合  
(東京都大田区羽田空港3-5-10 ユーティリティセンタービル)
- ◆ 応募条件：・18歳以上の成人であること  
・ソラシド スマイルクラブ会員であること
- ◆ 定員：各日2名様限定
- ◆ 料金：税込150,000円/名(会場までの往復交通費は自己負担となります)
- ◆ 受付期間：2022年7月14日(木)11:00～2022年7月20日(水)23:59まで  
※ 応募者多数の場合は抽選となります。また、ご当選者様には、ご指定のメールアドレスに、2022年7月25日(月)までにご連絡いたします。  
なお、cp\_local@solaseedair.jp より返信いたしますので、事前の受信設定をお願いします。

◆ 主な実施内容：

ライン整備事務所 および 部品庫見学	日々の運航を支えるライン整備について、整備事務所、部品庫の見学を通じて当社整備士が説明します。
機体システム 座学訓練体験	整備技術スタッフが、機体の主要システムやオートパイロットに関係するスイッチ、各種表示の意味を事前にレクチャーすることで、パイロット訓練体験をより充実したものにします。
ディスプレイ ブリーフィング体験	FTD*で使用する運航実施計画を基に、本番さながらのディスプレイブリーフィング(気象解析、航空図を使用した飛行経路確認、重量重心確認等)を体験していただきます。
パイロット訓練体験	ディスプレイブリーフィングで確認した運航実施計画を使用し、FTD*で訓練体験をしていただきます。

\*：Flight Training Device (飛行訓練装置) / 前写真参照

◆ 申込方法：当社 HP お知らせ欄

<https://www.solaseedair.jp/info/2022/07/theairlineex.html>

◆ 支払方法：事前振込

※ 振込先については、別途ご参加確定者様へお知らせします  
 ※ 振込手数料はお客様負担となります。

◆ 支払期限：2022年7月29日(金)まで

※ 領収書が必要なお客様には、当日ご用意いたしますので、事前にお知らせください。  
 ※ 入金確認後、2022年8月1日(月)までに、当日必要なご案内等をメールにてお知らせします。

◆ キャンセル手数料：※ お振込み後～開催日 8 日前までのキャンセル … 0 %  
 ※ 開催日 7 日前～当日のキャンセル …………… 100 %

但し、自然災害や新型コロナウイルス等の感染症の流行状況、官公庁の指示、その他 FTD(飛行訓練装置)施設が利用できない場合等、ソラシドエアの判断により、やむを得ず開催を見合わせる場合がございます。その際は、お振込金額の全額を返金いたします。

◆ 企画・販売・実施：株式会社ソラシドエア

◆ お問い合わせ先：ソラシドエア「THE・エアライン体験」事務局  
 メールアドレス cp\_local@solaseedair.jp

※ 本体験で使用するシミュレーターは、B737-800 のフライトトレーニング装置(FTD)を使用します。FTD は B737-800 のコックピットと同様の設計となっており、実機と同じような操作が可能です。

- ・コントロールローディングが装備されていないため操縦桿の重さは常に一定です。
- ・機体の動きに合わせシミュレーターが動くモーション機能を装備していないため、操作を体感することはできません。
- ・ビジュアル装置は 85 インチ(約 106cm×約 188cm)大型液晶ディスプレイを使用します。

以上